

第83期 報告書

証券コード 6246

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

Techno Smart

Changing Life with Coating Technology

Contents

■ Top Message	1~2
■ 事業の概況	3~4
■ 事業紹介	5~6
■ 業績の概況	7~8
■ 株式の状況	9
■ 会社概要	10

株式会社 テクノスマート

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第83期（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）の事業の概況につきまして、ご報告申し上げます。

当事業年度における世界経済は、英国のEU離脱決定や米国の大統領選挙での予想と異なる展開など政治的な不確実性が高まる状況の下、米国経済には回復基調が見られましたが、中国や新興国では下振れ懸念が拭えない状況で推移いたしました。国内経済では、輸出企業を中心に業績や設備投資に回復傾向が見られましたが、個人消費は低迷が続き、回復基調は極めて緩やかなものとなりました。

このような状況下において、当社では、大きな成長が期待される電気自動車関連への車載用リチウムイオン二次電池や燃料電池用塗工乾燥装置、スマートフォン・タブレット端末用の光学フィルムやタッチパネル用塗工装置、医療材用塗工乾燥装置および電子部品関連塗工乾燥装置の受注強化に取り組んで

まいりました。その結果、海外における車載用リチウムイオン二次電池業界の大型の設備投資やディスプレイ用光学フィルム向けの設備投資の恩恵を受け、これらの業界への販売に大きな伸びがありました。

昨年同期と比較し、売上高、営業利益、当期純利益および受注高、ならびに受注残高も増加いたしました。個別の受注金額は、中国や新興国を最終需要先とした国内企業をはじめ、中国や韓国企業向けでも、国内外の設備メーカーの価格競争は大変厳しいものとなっております。今後も車載用リチウムイオン二次電池や燃料電池などのエネルギー関連と併せ、光学フィルム関連やリチウムイオン二次電池用セパレータなどの機能性フィルム業界に対し、さらなる販売強化に取り組みたいと考えております。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成29年6月

Changing Life with Coating Technology

「塗工技術で生活に変化を」

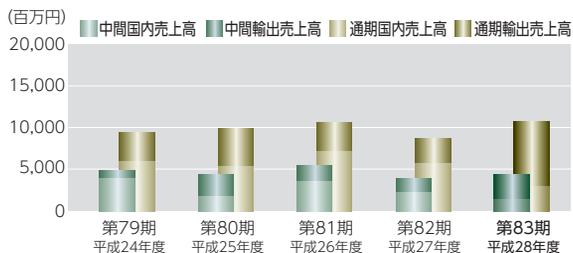
私たち「株式会社テクノスマート」は、「塗工」・「乾燥」で世界の人々に貢献できる企業を目指します。

代表取締役社長

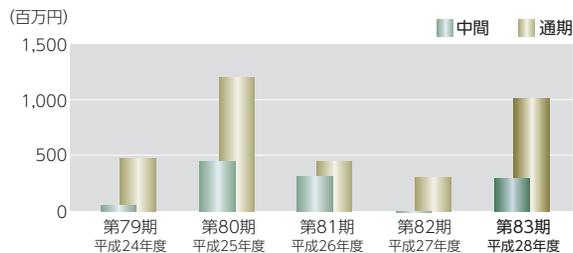
高橋 進



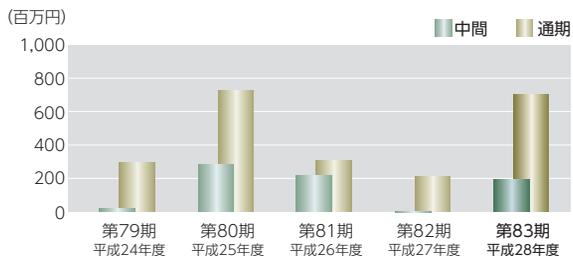
国内売上高・輸出売上高



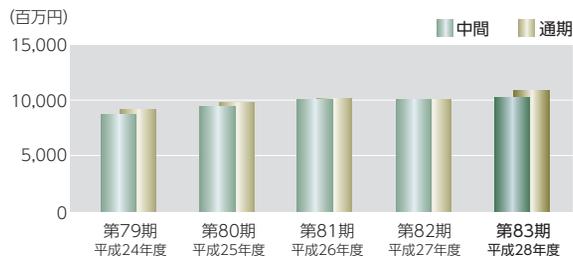
営業利益



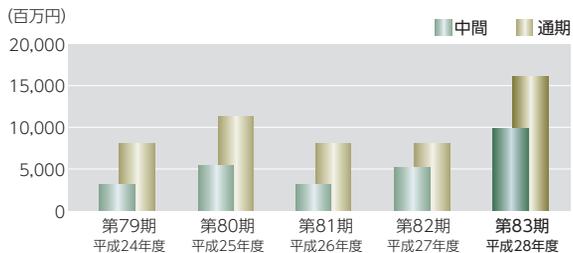
当期純利益



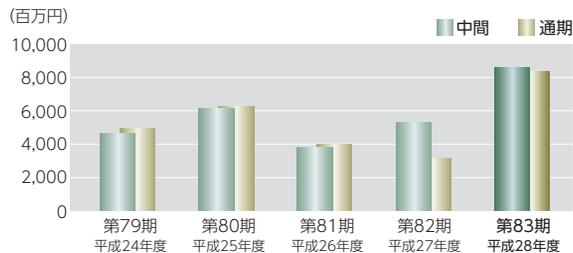
純資産額



受注高



受注残高



平成30年3月期 業績予想

売上高 **15,500** 百万円

営業利益 **1,180** 百万円

当期純利益 **800** 百万円

これからも生産技術の ベストソリューションを 提案してまいります。

産業社会の発展に伴う多種多様なニーズに対し、営業、実験・開発、設計、製造グループといった総合的なサポート体制で臨み、着実に成長を遂げてまいりました。

〔経営理念〕

誠実

真心をこめて一流の製品を作り、お客様様の発展を地域への貢献ならびに我々社員の幸せの為に献身しよう。

行動

全社員の英知と総力を結集し世界的な会社の創造に邁進しよう。

転回

常に開拓者精神を培い、いかなる時勢の試練にも冷静かつ進取不屈の精神で事業永遠の繁栄に努力しよう。

経営 理念

環境 理念

独自 理念

〔環境理念〕

地球環境の保全が将来にわたり重要な課題であることを認識し、企業活動のあらゆる側面において社員一人一人が、環境汚染の予防、環境保全に配慮しながら事業活動を推進する。

基本 方針

- 環境保全に関する意識向上を図る。
- 環境保全活動の目的・目標を定める。
- 環境関連法規法令及び当社に関連するその他の要求事項を遵守する。
- 環境マネジメントの維持向上を図る。
- 環境保全のために地域社会に貢献する。
- 環境理念と基本方針は全社員が周知徹底し、必要に応じて社外にも公表する。

〔独自理念〕

理想的なコーティングラインのために

テクノスマートは独自の理念「C-5」を提案します。

当社は最高の品質をお客様にご提供するため、独自の理念「C-5」を掲げ製品開発に取り組んでいます。

これらの理念どれもモノづくりには欠かせないという認識のもと、すべての製品に対しテクノスマートの知恵と情熱が注がれているのです。

- ① クローズドタイプアプリケーションの採用
- ② クリーンルーム対応の設備
- ③ コンパクト設計
- ④ カセットチェンジコーターの採用
- ⑤ コンピューターシステムの導入

エネルギー関連機器が大きく伸長し、光学フィルム関連塗工装置ならびにタッチパネル用塗工装置は堅調に推移。

薄型表示部品関連機器

液晶用表示装置に代表される光学用途フィルム塗工装置および関連する乾燥・熱処理装置。



売上高比率
22.9%

エネルギー関連機器

二次電池用塗工装置および関連する乾燥・熱処理装置。塗工機以外の二次電池用製造装置および関連機器。



売上高比率
54.4%

機能性紙・フィルム関連塗工機器

一般産業資材用の紙・フィルム用塗工装置および関連する乾燥熱処理装置。



売上高比率
6.3%

化工機器

高機能性繊維・不織布関連の製造装置および乾燥・熱処理装置ならびに関連する付属機器。ポリマー樹脂等化工品の乾燥・熱処理装置。各種エンブレフィルム用製膜関連製造装置。



売上高比率
8.2%

電子部品関連塗工機器

半導体、FPC等電子部品関連用塗工装置および関連する乾燥・熱処理装置。



売上高比率
1.6%

その他

各種関連機器の部品製造ならびに改造・修理。



売上高比率
6.5%

「Techno Smart Series」のご紹介

塗工・乾燥装置を標準化することで製品開発から量産までの期間短縮ができるようになりました。

塗工乾燥装置の標準化「Techno Smart Series」

高精度コーター



高精度モーター、特殊カップリング高精度軸受の採用。

VCDコーター



低速～高速まで幅広い塗工速度範囲に適用。

CEDコーター



高品位塗工に対応クローズドコーティングシステム。

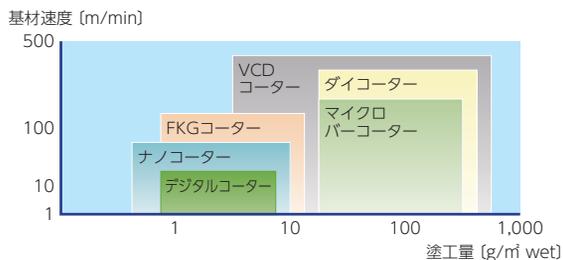
FKGコーター



版目の転写がない。ロール、ドクターブレード交換が容易。



カセットチェンジ方式で容易に塗工方式の変更が可能



ナノコーター



優れた薄膜塗工性能。スジムラがない。容易なロッド交換方式。

多層ダイコーター



多段化したスロットル構造により単層～多層の同時塗工を実現。

デジタルコーター



WET10 μ m以下の薄膜塗工。複雑な任意パターン塗工。

スマートラボ



研究、試作用途に対応した設置場所を選ばないコンパクト設計。

タッチパネル、二次電池のご紹介

タッチパネルのご紹介

ハードコートフィルムの製造には、当社の装置が使用されています。



指先が触れた時に電極の変化をX軸・Y軸の電極列から知ることによって位置を把握できます。



ITO層
電気を通す透明な薄膜。真空中で金属を高温加熱し、蒸着により、電気を通す膜をつくる。

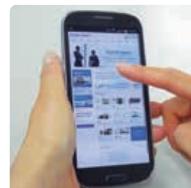
ハードコートフィルム (表面保護)
繰り返し使用しても傷が入りにくく、透明度が高く表面を保護している。

タブレット端末



- ▼使用箇所
- ハードコートフィルム
 - 偏光フィルム
 - 反射防止フィルム

スマートフォン



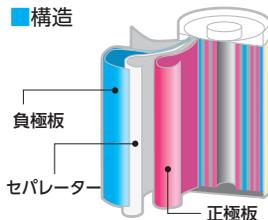
- ▼使用箇所
- ハードコートフィルム
 - 偏光フィルム
 - 反射防止フィルム
 - フレキシブルプリント基板

偏光板・ITO層ハードコートフィルム・IM (インデックスマッチング) フィルムの製造には、当社の装置が使用されています。

- 偏光板 (偏光フィルム)
特定の振動方向の光だけを通過させ、他の光を遮断させる。
- ITO層ハードコートフィルム
タッチパネル操作には欠かせないフィルムで、透明で電気を通す性能を持つフィルムです。
- IMフィルム
ITOパターンの視認性を低減する機能を持ち、タッチパネル画面を見やすくする機能があります。反射防止機能を持つものもあります。

二次電池のご紹介

構造



二次電池は、充電式電池ともいい、電気を蓄えて繰り返し使用することができます。

二次電池

- ▼使用箇所
- 正極板
 - 負極板
 - セパレーター



主な分類

	ニッケル水素電池	リチウム・イオン電池
自然放電	少ない	非常に少ない
エネルギー密度	高い	非常に高い
コスト	安い	高い
主な用途	ハイブリッドカー 電動工具	ハイブリッドカー 電気自動車 パソコン・携帯電話

業績の概況

貸借対照表 (平成29年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額
資産の部	
流動資産	13,933,776
現金及び預金	5,606,559
受取手形及び売掛金	7,617,578
電子記録債権	245,323
たな卸資産	265,174
その他	199,140
固定資産	4,430,499
有形固定資産	3,072,766
建物	755,210
機械及び装置	208,329
土地	2,026,482
その他	82,741
無形固定資産	10,874
投資その他の資産	1,346,859
投資有価証券	1,201,950
その他	147,206
貸倒引当金	△ 2,300
資産合計	18,364,276

科 目	金 額
負債の部	
流動負債	5,971,837
支払手形及び買掛金	2,324,255
電子記録債務	1,894,066
短期借入金	472,466
未払法人税等	323,212
前受金	639,518
引当金	135,381
その他	182,935
固定負債	1,468,975
長期借入金	369,444
退職給付引当金	590,619
資産除去債務	8,898
その他	500,013
負債合計	7,440,813
純資産の部	
株主資本	9,432,038
資本金	1,003,125
資本剰余金	515,858
利益剰余金	8,022,363
自己株式	△ 109,308
評価・換算差額等	1,491,424
その他有価証券評価差額金	386,984
土地再評価差額金	1,104,439
純資産合計	10,923,463
負債・純資産合計	18,364,276

■損益計算書 (平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額		金 額	
	前 期	構成比 (%)	当 期	構成比 (%)
売 上 高	8,807,133	100.0	10,837,577	100.0
売 上 原 価	7,879,476	89.5	9,116,029	84.1
売 上 総 利 益	927,656	10.5	1,721,548	15.9
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	615,706	7.0	713,142	6.6
営 業 利 益	311,950	3.5	1,008,405	9.3
営 業 外 収 益	44,204	0.5	45,766	0.4
営 業 外 費 用	12,609	0.1	21,631	0.2
経 常 利 益	343,546	3.9	1,032,540	9.5
特 別 利 益	9,829	0.1	735	0.0
特 別 損 失	7,600	0.1	5,500	0.1
税 引 前 当 期 純 利 益	345,775	3.9	1,027,775	9.5
法 人 税 等	135,809	1.5	335,000	3.1
当 期 純 利 益	209,966	2.4	692,775	6.4

■キャッシュ・フロー計算書 (平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

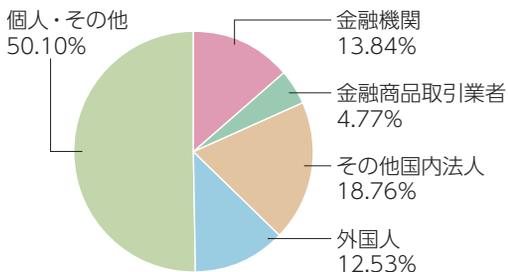
(単位：千円)

科 目	金 額		金 額	
	前 期		当 期	
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,927,088		823,874	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 17,412		△ 209,898	
財務活動によるキャッシュ・フロー	126,597		△ 312,428	
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 217		△ 310	
現金及び現金同等物の増減額	3,036,056		301,236	
現金及び現金同等物の期首残高	2,169,266		5,205,322	
現金及び現金同等物の期末残高	5,205,322		5,506,559	

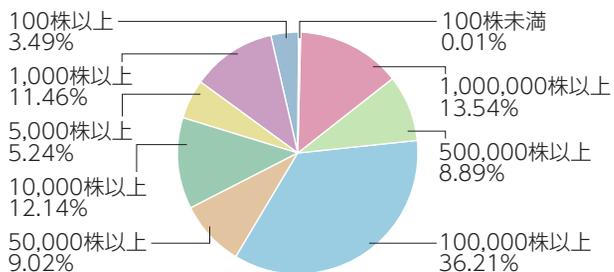
株式の状況 (平成29年3月31日現在)

■発行可能株式総数	25,000,000株
■発行済株式の総数	10,821,720株
■株主数	2,614名

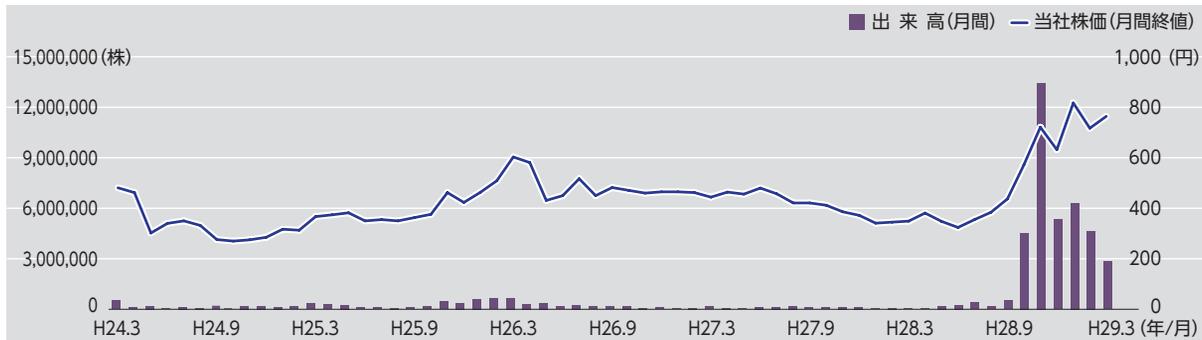
■所有者別株式分布



■所有数別株式分布



■当社株価と出来高



会社概要 (平成29年3月31日現在)

社 名 株式会社テクノスマート
創 業 1912年6月15日
資 本 金 10億312万円
本社所在地 〒541-0056
大阪市中央区久太郎町二丁目5番28号
久太郎町恒和ビル2階
電 話 06-6253-7200 (代)
従 業 員 数 250名
上場取引所 東京証券取引所 第2部
証 券 コー ド 6246
事 業 所 東京支店 (東京都中央区)
滋賀工場 (滋賀県野洲市)



大阪本社



東京支店



滋賀工場

■2016 深圳国際タッチスクリーン展示会への出展

2016年11月24日から26日の3日間、中国深圳においてタッチパネル関係の材料や製品および関連機械のメーカー等が出展している「2016 深圳国際タッチスクリーン展示会」が開催され、当社はパネル展示の形態で出展しました。開催期間中当社ブースには130社以上の企業の方が来場され、同展示会には過去2回出展しておりますが、今回が最も多い来場者数となりました。今後も、新規顧客の開拓やPRのため、国内外を問わず積極的に出展し、当社の情報発信を継続して行ってまいります。



■役員 (平成29年6月27日現在)

代表取締役社長 高橋 進
常務取締役 柳井正 巳
取締役 飯田陽 弘
取締役 山田 靖
取締役 下村 壽 一
取締役 (監査等委員) 矢井田 修
取締役 (監査等委員) 波多江 嘉 度
取締役 (監査等委員) 青 木 透

■株主・投資家情報サイト

<http://www.technosmart.co.jp/investor>

■トップページ



当社ホームページではIR情報、製品情報など最新の情報がご覧いただけます。どうぞご利用ください。

■株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

基準日 定時株主総会の議決権 3月31日
期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
*その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日

単元株式数 100株

公告方法 電子公告により行う
公告掲載アドレス：<http://www.technosmart.co.jp/>
(ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。)

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
[郵便物送付先/各種お問合せ先]
電話 0120-094-777 (通話料無料)
[受付時間 9：00～17：00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)]
ホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

Techno Smart

Changing Life with Coating Technology



ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に
基づき、より多くの人に見やすく読みまちが
えにくいデザインの文字を採用しています。